

事業成果報告書

1. 教育委員会名 : 徳島県教育委員会
2. 研究主題 : 調査研究Ⅱ 小規模校を存続させる場合の教育活動の高度化
3. 研究タイトル : 導入が容易で効果的な手法による主体的・協働的な学びを通じた小規模校での高い教育力の確保
4. 研究課題 :
- (1) 小規模校のメリットを最大化させる方策
 - ア 少人数であることを最大限に生かした教育活動に関する研究
 - ・コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を育成する教育方法のモデル化
(ホワイトボード・ミーティングの活用等)
 - ・児童生徒の自己肯定感や学習意欲等を向上させることを目的としたファシリテーションを生かした学校づくり
 - (2) 小規模校のデメリットを最小化させる方策
 - イ 社会教育と密接に連携した学校教育活動
 - ・地域の教育力の効率的な生かし方
 - ・地域の維持につながる地域活性化への学校の貢献
 - ウ 児童生徒数の増加や児童生徒集団の多様性確保
 - ・学区外から受け入れた不登校児童の心に届く教育活動の実践

5. 事業の実績

(1) 調査研究のねらい

- ・コミュニケーションを密にした一人一人が大切にされる授業・学校づくり
- ・児童生徒の自己肯定感や挑戦意欲, 自己表現力の育成
- ・ホワイトボードを使い, コミュニケーション能力や表現力の育成
- ・地域の教育力を取り込んだ教育活動による学校教育の充実や地域の活性化
- ・小規模校での教育活動の高度な発展とモデル化

(2) 調査研究の実施状況 (平成30年度)

4月	<ul style="list-style-type: none"> ・幼・小・中全教職員による本年度の目標・計画の共有 ・第1回学力向上推進委員会の実施 ・児童生徒の実態調査・学力診断テストを用いて個々の児童生徒の学力の定着状況と支援策を検討(学力・学習状況調査の児童生徒質問紙と学校質問紙を活用) ・保護者・地域への研究の経過報告及び本年度研究計画の説明
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回小中連携委員会 ＜小中教員による乗り入れ授業・幼小の授業参観＞ ・幼稚園との交流(幼・小連携)
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・授業研修会(幼・小・中合同)実施 ＜「ホワイトボード・ミーティング」を活用した主体的・対話的で深い学び＞ ・第1回学校教育推進会議の開催
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・授業研修会(小・中合同)実施 ＜学力向上に向けた学び合い活動の充実＞ ・縮太鼓練習開始(3・4年生 地域の方をゲストティーチャーに招聘) ・小中合同校内音楽発表会(小・中連携)
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・徳島市・名東郡中学校連合音楽会への参加 ・夏季授業研究会(幼・小・中合同)
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回小中連携委員会の開催 ・授業研修会(小・中合同)実施 ・獅子舞練習開始(地域の方をゲストティーチャーに招聘) ・縮太鼓を敬老会で発表(学校・地域との連携)

10月	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の実態調査と結果の検証及び小中学力向上検討委員会の開催 (学力・学習状況調査の児童生徒質問紙と学校質問紙を活用) ・入田町運動会開催(幼小中地域連携)
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・授業公開・研修会(他校に案内を出し、公開授業を実施) ・第2回学校教育推進会議の開催 ・コミセンまつりで獅子舞を発表(学校・地域との連携) ・オープンスクール(保護者、地域への授業公開) ・絵本の読み聞かせ(幼・小連携) ・幼・小・中合同100人合唱の実施(幼・小・中連携)
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回小中連携委員会 ・もちつき大会(幼・小連携)実施 ・小・中なわとび集会の実施(小・中連携) ・学習発表会(地域の方より指導を受けた獅子舞、締太鼓の披露) ・あわ(OUR)教育発表会参加
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・授業研修会(小・中合同)実施 ＜学力向上に向けた学び合い活動の充実＞ ・幼小授業参観・授業交流 ・第2回学力向上推進委員会の実施 ・幼・小・中合同避難訓練(幼・小・中連携) ・学習発表会(地域の方より指導を受けた獅子舞、締太鼓の披露)
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・授業研修会(幼・小・中合同)実施 ・幼・小なわとび集会の実施(幼・小連携) ・学校評価の実施(児童・生徒・保護者対象) ・第4回小中連携委員会(本年度の振り返りと来年度の方向性) ・研究実践校の取組作成 ・CRT標準学力検査の実施(全学年) ・新1年生体験入学(幼・小連携) ・学びのあと(ポートフォリオ形式)を活用した振り返り・伝達(小・中連携)
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・取組の検証と来年度実践に向けての改善案作成 ・評価指標と評価方法の検証 ・成果報告冊子の配付 ・今年度の事業報告書の作成

6. 事業の成果

(1) 研究課題に応じて設定した具体的目標に対する達成状況

<p>(1) 小規模校のメリットを最大化させる方策 ア 少人数であることを最大限に生かした教育活動に関する研究 【少人数による話し合い活動のモデル化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に問題解決する力やコミュニケーション力の向上を目指し、ホワイトボードを活用した話し合い活動を全教育活動に位置付けた。幼稚園においても、ホワイトボードを活用した保育活動を取り入れている。 ホワイトボードを活用した話し合いの手法は、児童生徒によく浸透している。教育活動の様々な場面において、ホワイトボードを活用して考えを深めたり、自分の考えを表現したりできるなど、コミュニケーション力の育成につながっている。 														
<p>【小中の連携により9年間を見通した、学力向上策の検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小中連携委員会を設置し、小中連携教育実施に向け準備を開始。次年度よりの実施に向け、9年間を見据えた子供像の共有や連携体制について協議。 														
<p>【コミュニケーションを密にした自尊感情の高揚】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小規模校のメリットを生かし、一人一人の児童が全体の場で活躍できたり、大切にされていることを実感できたりする取組（ハートカードプロジェクト、友達カード等、異学年での活動等）により、自尊感情の高揚が図られた。 <p>※学校評価による児童質問紙「自分を好きだ」と答えた児童の割合</p> <table border="0"> <tr> <td>【事業前】</td> <td>そう思う</td> <td>47.4%</td> <td>ややそう思う</td> <td>36.8%</td> <td>計</td> <td>84.2%</td> </tr> <tr> <td>【事業後】</td> <td>そう思う</td> <td>63.2%</td> <td>ややそう思う</td> <td>21.7%</td> <td>計</td> <td>84.9%</td> </tr> </table> <p>そう思うの回答が15.8%向上</p>	【事業前】	そう思う	47.4%	ややそう思う	36.8%	計	84.2%	【事業後】	そう思う	63.2%	ややそう思う	21.7%	計	84.9%
【事業前】	そう思う	47.4%	ややそう思う	36.8%	計	84.2%								
【事業後】	そう思う	63.2%	ややそう思う	21.7%	計	84.9%								
<p>(2) 小規模校のデメリットを最小化させる方策 イ 社会教育と密接に連携した学校教育活動 【郷土を知り、郷土に愛着や誇りをもつ児童の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の教育力の計画的な取込や地域行事への参加など、教育活動の多様化・充実を図ることにより、地域愛の育成につながった。 														
<p>ウ 児童生徒数の増加や児童生徒集団の多様性確保 【児童数の維持・増】</p> <p>入田小学校児童数 H26年度 37名 → H30年度 54名</p> <ul style="list-style-type: none"> 「一人一人を大切に、丁寧に指導してくれて学力も付けてくれる。」と評判に。 他校からの児童の受け入れを積極的に行っている。 <p>不登校気味であったが、個に応じた丁寧な指導により登校日数が増え、級友とのコミュニケーションも図れるようになった。来年度も1名他校から受け入れ予定である。</p>														
<p>【学校閉校に対する地域の不安の低減】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校教育推進会議等において、教育委員会・学校・保護者・地域住民との対話を図ることにより、学校閉校に対する地域の不安の解消を図るとともに、協働して学校・地域の活性化を図っていくとする意識の醸成につながった。 														

(2) 成果物等

<p>【リーフレット】 文部科学省 少子化・人口減少に対応した活力ある学校教育推進事業 平成30年度研究実践校の取組 徳島市入田小学校</p>

(3) 今後の取組予定

<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒間の交流や小中教職員の乗り入れ授業等、小中連携教育のよりいっそうの充実を図る。 小中一貫教育（徳島モデル）指定校との連携を図り、学校間連携及び地域連携の充実を図る。 ホワイトボード・ミーティングに加え学び合いによる授業作りについて研究し、学力向上に向けた授業の質の向上を図る。
--